

水産技術センター試験・研究課題事前評価表

水産技術センター評価委員会

試験・研究課題名：塩類溶液を用いた水カビ病防除法の開発

大課題名：養殖漁業の振興

小課題名：安心・安全な養殖技術の確立

細目課題名：天然成分による抗菌効果試験

担当者名：研究員 三浦正之

評価項目	評価点	指摘事項
1 課題設定の必要性 (背景、社会的ニーズ)	5 / 5	労力の軽減、コスト面の課題などから必要性が高い。
2 課題の新規性、独創性	5 / 5	着想が良い。従来の研究がない。海水成分は安全性も高く薬害のおそれもなく独創的である。
3 目的・内容の整合性、 妥当性	5 / 5	方法としての対照群の比較や遊走子の段階での比較など、整合性が認められる。
4 研究手法の的確性、 技術的可能性	5 / 5	手法として妥当である。可能性が高い。
5 成果の期待度	5 / 5	有効な方法として成功すれば、大きな成果となるので期待される。全国への波及効果を期待したい。
総合評価	5 / 5	研究を是非進めてほしい。

「注」評価点の目安

評価	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
点数	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

- 1 安価、安全、確実な方法として確立したい。
- 2 他魚種の卵についても効果と安全性の検証を試みる。